

音楽部会

畠田 千津子

仲間と学び合い、豊かな文化を子どもたちに渡したい

学校に豊かな文化を、音楽を通して、

教室・学校に、授業・学校行事を通して豊かな文化を創造していきたい。学校こそ豊かな文化の発信場所に、との願いをずっと持ち続けています。このテーマのもと、授業研究を行い、教材や授業の組み立て等について、学びを深めてきました。また、教職員と協働した学校作りを考えたり、部員やいろいろな分野の実践者から学んだりする中で、音楽科としての教科の特性を明らかにしようと、部会・公開授業を開き活動しています。前回の報告の続きの実践を報告します。

【2018年 6月・公開授業】江東区立豊洲小学校・仲よし学級担任の富澤ひろみさんが「リズム表現と歌」の公開授業を行いました。講師の小林扶美子さん（群馬の保育士さん）を迎え、十五名の子どもたちがのびのびと自分を表現していく

姿がありました。アイヌの古式舞踊と一緒に楽しみ、アイヌの素晴らしい世界が体育館中に広がりました。

【2018年 1月・公開講座】講師に四ヶ浦弘さん（金沢・金の科学館・金沢高等学校講師）を迎え「実験と歌で楽しむ宮沢賢治・銀河鉄道の夜」と題して、講座を開きました。賢治の世界に出てくる数々の美しい実験とお話、そして歌で、銀河鉄道の世界が豊かに広がりました。

【2019年 6月・公開授業】府中市立南町小学校・一年担任の畠田が「リズム表現と歌」の学年公開授業を行いました。講師の荻野貴代美さんと大塚悦代さん、群馬の保育士さんたちと共に、全身で音楽を感じていきいきとリズム表現をする子どもたちの姿から、リズム表現の楽しさ、歌う楽しさが伝わってきました。

【1月の部会】1月の東京教研の音楽教育分科会では、部員が実践レポートとテープを出し合い、教材を間に子どもと教師が心を通わせ共に育つ授業、一人ひとりの思いや表現を受けとめ喜びあふれる授業を学び合いました。また、新教科書の課題も話題に。長年、東京民研や東京教研の学びの場で確かめられてきた自主教材を的確に子どもたちに手渡すことを提案しています。

【2019年 1月・公開講座】講師に兼岡文子さん（元埼玉県特別支援学校教諭）を迎え、「今、岩国から伝えたいこと〜米軍基地のある町のこれまでと現状、そしてこれから〜」というテーマでお話をしていたいただきました。詳しい資料をもとにその現実を知り、歴史を学び、平和について考える有意義な時間となりました。講座の前後に歌うことで、さらに学びが豊かに深まりました。

学校に豊かな文化を育て、人間らしく生きることができると学校創りをめざし、職場でもしっかりと根を張り、活動していきたいと思えます。（府中・南町小）